



自分で植木屋をやるのがずっと夢だった

子どもの頃から植木が好きで、植木屋さんになったかった

という福田さん。定年を迎えたらシルバー人材センターへ入会することを決めていたそう。

「自分で植木屋を始めるという手もありましたが、上尾のシルバーに入会した会社の先輩から、開業してチラシを何千枚も撒いても、連絡がくるのは1、2件。シルバーなら初めからたくさんのお客さんがいて、事務もやってくれるので営業せずに済む、と聞いたんです。こんな都合のいい条件でこの歳で働けるなんて、ありがたいことです」

信条は「きれい・早い・安い」の三拍子

信条は「きれい・早い・安い」の三拍子



- ・南部地区
- ・76歳
- ・加入歴11年
- ・主な就業内容…植木の剪定



シニア活躍
人材センター

問 高齢介護課高齢者福祉担当 (☎ 594-5539)

“シルバー”は高齢者の活躍を応援する場所

各市町村に設置されている公益目的の法定組織、「シルバー人材センター」。その役割は高齢者が持っている力を發揮し、地域や社会に貢献できるように、就業を通じて社会参加を促進することです。

「人生100年時代」と言われる昨今、日本人口で65歳以上の高齢者が占める割合は、間もなく3割に達します（北本市では令和6年度末で33%）が、大勢の高齢者がこれまでに培ってきた経験や技術は、地域や社会に役立つことが多いはずだ。

北本市シルバー人材センターでは年間約2,000件の仕事を受注し、約400人の会員の皆さんがイキイキと活躍しています。

請け負うお仕事

個人からのご依頼

庭木の剪定
障子、網戸の張替え
家事援助
刃物研ぎ など

企業・事業所からのご依頼

刈払機による除草
簡単なパソコン作業
保育所補助業務
公共施設の管理
駐車場、駐輪場の管理
筆耕（賞状の宛名書き等）
屋内・屋外清掃
店舗業務 など

料金は【配分金＋事務費 10%＋機材等諸費用】をベースに算出しています。依頼内容によって変動しますので、お気軽にご相談ください。お見積りは無料です。



会員になれるのはどんな人？

北本市に住む60歳以上の人は、
らだれでも入会できます。

シルバーが請け負う仕事は、高齢者が無理なく就業できる、臨時的かつ短期的で、軽易な業務です。健康で働く意欲があれば、どなたでも入会できます。

働く頻度はどのくらい？

就業日数は、予定や体調に合わせ調整できます。

会員は週20時間、月10日程度以内を基本に、働くペースを自身の都合に合わせて決められます。報酬は月ごとに集計し、各会員に「配分金」として支払われます。全国平均は月9,500円程度です。3万5千円程度です。

できる仕事があるか不安…

**会員のスキルアップのための
研修も実施しています。**

植木剪定講習、就業中の事故防止のための講習
接遇研修などの研修を行っています。

シルバーが、長年の夢を実現
させてくれた

福田さんが仕事で心がけているのは、仕上がりがきれいで、かつ時間をかけないこと。

「矛盾してますけど、プロとしてそれを両立させて、『きれい・早い・安い』剪定を提供したいんです。お客さんに『さっぱりしたね』と喜んでもらえるのが嬉しいですね」

「シルバー」は、自分のスキルを磨ける場所

「シルバーの良ところは、この年齢でも世の中の役に立つことができて、自分も技術を身につけられること。こないいいことではないですよ。それに趣味だけだったら、ここまで本格的にはできていないと思います」

現在1,000軒を超えるお客さんから依頼を受ける植木班ですが、22人全員が植木の剪定未経験者だったのだそう。

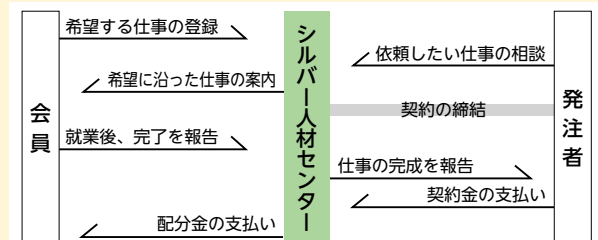
「私は個人的に植木の専門学校（県公共職業訓練造園講座）を修了して、最近では各方面の植木剪定講座の講師も引き受けてい

Column

シルバー人材センターは
会員自身が運営する自主自立の団体

シルバー人材センターは会員により自主的に運営される団体で、理事長や理事といった役員も、主に会員の中から選出されます。市から補助金も支出されていますが、財政は独立採算制で、運営の方針や予算、活動内容は総会や毎月の理事会で決定する仕組みになっています。

シルバーは発注者と契約を結び、会員の中から、本人の希望等を踏まえて仕事に適した人を選び、就業してもらいます。仕事の完成後、発注者から支払われた契約金をもとに、各会員の従事した仕事に応じ配分金が支払われます。



※令和8年度からは新たな契約方式に変わります。